

# 3D樹木

3Dでできた樹木を配置する事ができます。



通常のフォト樹木とは違い、360°どこから見ても立体的になっている樹木なので、上から覗き込むようなアングルの場合でも自然に映ります。視点を回転させるVRや動画を作成する場合に適した樹木です。

※データ量が大きいため動作が遅くなる場合があります。ご注意くださいませ。

## 1 フォト樹木と3D樹木の違い

【フォト樹木】(2.5D)



【フォト樹木】(2.5D)

利点：

- (1) 写真画質のクオリティ
- (2) データが軽い

欠点：

- (1) 常に正面を向くため、VRや動画などでカメラを回した時に樹木が常に同じ形のままで不自然。
- (2) 3Dになっていないので、上から覗き込むようなアングルの場合樹形が不自然

【3D樹木】



【3D樹木】

利点：

- (1) VRや動画などでカメラを回した時にも自然
- (2) 上から覗き込むようなアングルの場合も自然

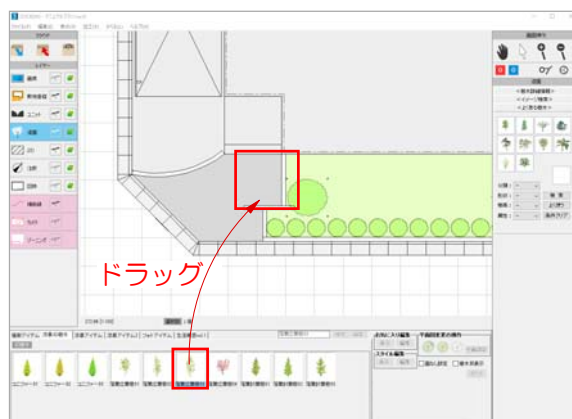
欠点：

- (1) データが大きいため、動作が遅くなる場合がある

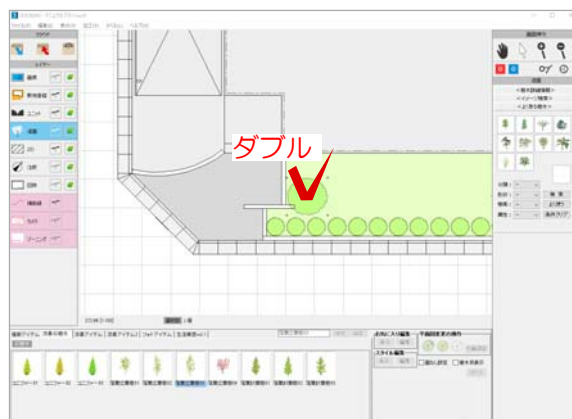


## 2 3D樹木の配置

1 造園レイヤを選択し、「添景3D樹木」をクリックします。

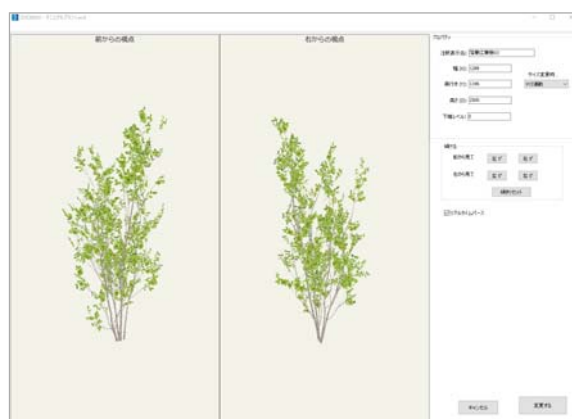


2 配置したい樹木を選択し、ドラッグで配置します。



## 3 3D樹木の編集

1 配置した3D樹木をダブルクリックします。



編集画面が表示されます。

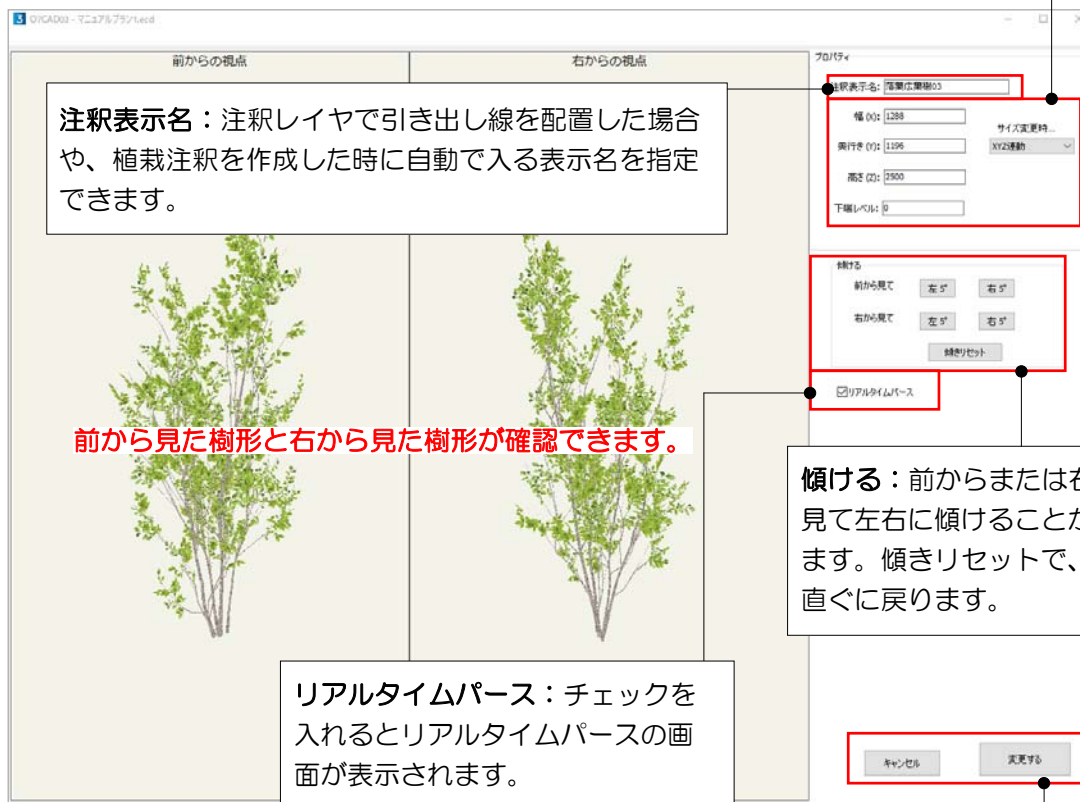
幅(X)・奥行き(Y)・高さ(Z)・下端レベル：

サイズの変更・レベルの変更ができます。

数値を入力したらエンターキーを押すと反映されます。

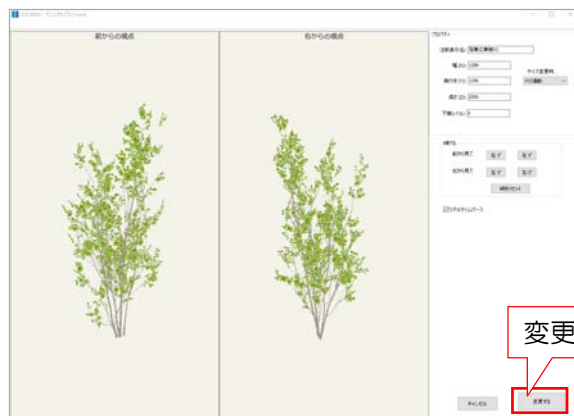
サイズ変更時に幅・奥行き・高さを連動するかどうか選べます。

- ・連動しない：幅、奥行き、高さをそれぞれ個別にサイズを指定できます。
- ・XY連動：幅と奥行きは同じ比率で連動してサイズ変更され、高さは個別でサイズが指定できます。
- ・XYZ連動：幅、奥行き、高さが、同じ比率で連動してサイズ変更されます。



**変更する**：編集を確定し編集画面を閉じます。

**キャンセル**：編集をキャンセルし編集画面を閉じます。



2 サイズなどの変更をし、画面右下の「変更する」をクリックします。

編集した3D樹木を入れて、パースやVR・動画を作成してみましょう。